

ライオン通信

Vol. 269 2026年5月10日発行

郡家コンクリート工業株式会社
〒680-0433 鳥取県八頭郡八頭町山上 363-17
TEL(0858)73-0500 FAX(0858)73-0535

<URL><https://kooge.co/>

生コン積算価格の改定と再値上げのお願い

先月、鳥取県の生コン積算価格が、4月10日起工決裁分より19,300円から21,300円に改定されました。(21-8-40BB)
併せて距離増しが600円から800円、小型車指定4,000円から4,500円に引き上げられました。

当組合では、すでに昨年6月から21,300円で販売しており、長らく積算価格との乖離（逆ザヤ）が生じ、お客様には多大なご負担とご迷惑をおかけしていましたが、今回の改定によりようやくその状況が解消されました。

これまで逆ザヤという苦渋の決断をしてきた背景には、ウクライナ情勢の緊迫化に伴うセメント、骨材、燃料などあらゆる原材料費の高騰が原因です。

加えて、生活物資全般の値上がりによる実質賃金の低下に対し、企業として従業員の生活を守るための「防衛的賃上げ」を断行せざるを得ず経営環境はかつてないほど圧迫されています。

さらに昨今のイラン情勢の悪化は、燃料価格の再高騰や資材不足を招き、さらなる物価上昇を招いています。燃料コストの上昇は、製造、輸送コストのすべてに直結する死活問題です。

そのような厳しい経営状況を踏まえて、当組合で持続可能な供給体制を維持するため、さらなる再値上げを決断しました。本年7月1日以降の契約物件より、3,000円の値上げを実施させていただきます。

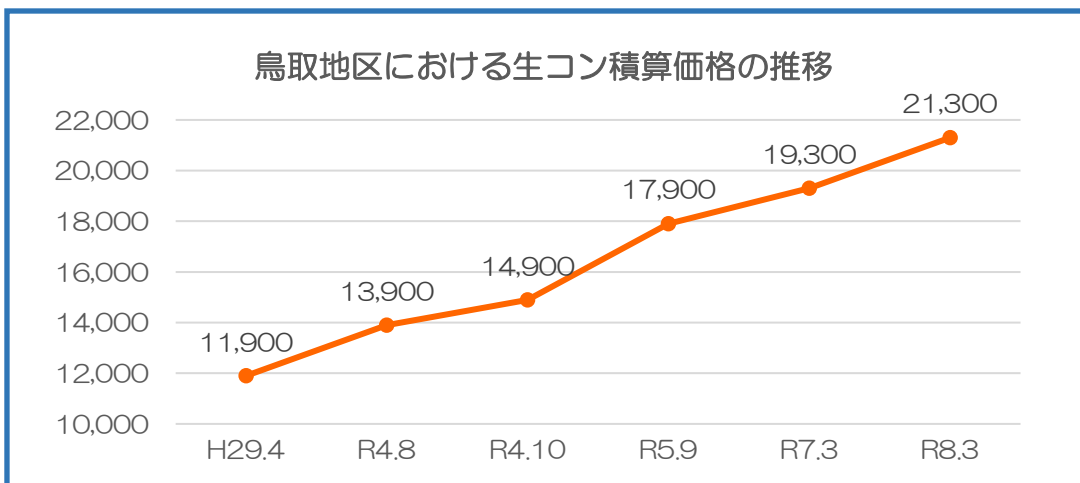
度重なるお願いとなり心苦しい限りですが、地域インフラを支える生コンの安定供給を継続するため、状況をご賢察いただき、早期の積算価格への反映とご理解をいただきますようお願いいたします。



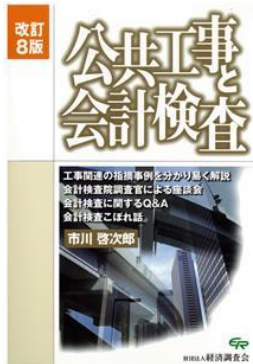
現在の積算価格(21-8-40) (円/m³)

地区	生コン価格
鳥取地区	21,300
八頭地区	21,300
倉吉地区	26,650
米子地区	24,510

ご理解・ご協力を
よろしくお願いいたします。



会計検査



『公共工事と会計検査』の改訂8版より「会計検査こぼれ話」をご紹介します。
一息ついて読んでいただければ幸いです(^-^)/

著者の市川 啓次郎(いちかわ けいじろう)氏は昭和19年生まれ。
元会計検査院 国土交通総括検査室長を務められていました。

会計検査こぼれ話：国会議員の世襲

国会議員の世襲問題が賑やかに議論されるところですが、検査の相手方が当時の与党幹部の長男の人だったことがありました。

Kさんは管理職になったばかりで、バイパスの舗装工事責任者でした。会計検査を受けるのが初めてだったらしく、極度に緊張していて、説明する声もふるえていました。バイパスは片側1車線の対面交通でしたが、別線を新設しました。検査を行ったのは旧線の方です。

全線にわたって厚さ5cmのオーバーレー舗装を行ったのですが、わだち掘れがかなりひどかったので、一律5cm厚の舗装では足りません。10mピッチでわだち掘れ量を測定し、この分を所定の厚さに追加して、必要なアスファルト量を算定しました。アスファルト合材は、プラントから購入して舗設したのですが、この現場では出来高の検測を舗装厚ではなく、使用した合材の重量で行うこととしていました。

検査したところ、合材の現場への納入量はすべて伝票でチェックされていて、設計量と合致しています。その後現場へ出かけ、念のため数箇所アスファルトのコアを採取するよう指示したところ、設計どおりの厚さがありません。コア採取の個数を増やしたのですが、厚さ不足の箇所が多く、設計以上に厚い箇所はごくわずかしかありません。

事務所全体が大騒ぎになりました。徹夜で現場確認、原因解明をしましたがはっきりしません。その後の調査により、プラントから現場まで運んだものの舗設されず残って廃棄された合材がかなりあったことなどが明らかになり、これらは出来高数量から除外するなどの処置をとりました。

報告のため検査院へ日参したKさんですが、まもなく亡くなった父親に代わって衆院に立候補し当選。しかし、2期勤めたところでさっさと引退してしまいました。確かにKさんは生真面目な技術屋さんでした。長年道路づくりの現場で働いてきたKさんにとって、権謀術策渦巻く永田町はあまりに自分に向いていない世界で耐えられなかったと週刊誌で引退の理由を語っておられました。(K)



レオちゃんの製品紹介コーナー

自立型ブロック レベロック

こんにちは！ライオン通信のレオちゃんです！

今月は、自立型ブロック『レベロック（水平積大型ブロック）』をご紹介します！

レベロックは、河川護岸・道路・造成など様々な場所に使用できます。

間知ブロックに比べ多くのメリットがあり、また、現場打ちに比べ施工スピードが早く工期短縮になる製品ですので、災害復旧工事にも役立ちます。

今回は、レベロックの特長をご紹介します♪是非ご検討ください^^☆



特長

優れた構造安定性！

ブロック練り積み擁壁としての壁体重量、一体性、コンクリート強度等は標準設計と同等以上となっているので、一般的な積ブロック(間知ブロック)と同様の使用が可能です。

構造は、製品同士が凹凸でかみ合う事により、他のブロックよりさらに安定性が増します。

施工が簡単、安全、早い！

ブロック自体に勾配がついており、水平に設置するだけなので、熟練工でなくても簡単・安全に短期間で施工が可能です。

優れた経済性！

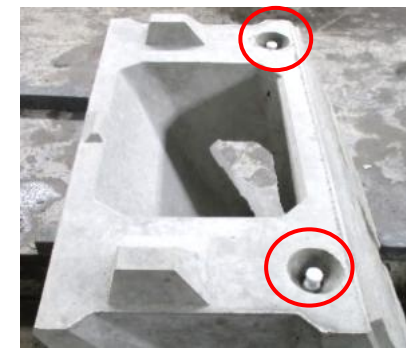
製品のサイズが1平方メートル/個と大型なため、重機施工となり、積みスピードが大幅にアップします。

あらゆる環境にマッチ！

ブロック表面の様子は、自然景観にもよくなじむ石模様です。



<明度証明書 取得済>



天端部分には、吊り用アンカーが2個ついているので、水平設置も楽にできます。



表面模様拡大



施工中

かみ合わせ部分



基礎コンクリートの代わりに基礎ブロックを使用することで、現場打ちが不要になり工期短縮につながります。

【レベロック 歩掛表】 (10m²あたり)

材 料	規 格	数 量	単 位
レベロック	35 型	10.00	個
一般世話役		0.10	人
ブロック工		0.30	人
特殊作業員		0.10	人
普通作業員		0.30	人
ラフテレーンクレーン	25t 吊	0.20	日
胴込コンクリート		1.78	m ³
諸経費		4	%

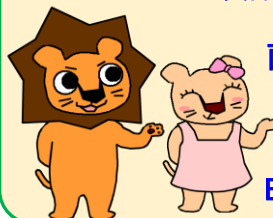


私都川(延命寺工区)河川災害関連工事(5年災229号及び230号)(4工区)



Youtube に施工方法を掲載しています！
ぜひご覧ください♪

◆ 製品に関するお問い合わせ☆資料請求は



直通電話: **0858-73-0500**

までお気軽にどうぞ!

FAX: **0858-73-0535**

E-mail : info@kooge.co

第32回

建築・建材展2026 出展報告

日本経済新聞社主催の「建築・建材展2026」が、3月3日(火)から3月6日(金)までの4日間、東京ビッグサイトにて開催されました。

今年も鳥取県産業振興機構様の鳥取県ブースにおいて、当社を含む県内6社が出展しました。

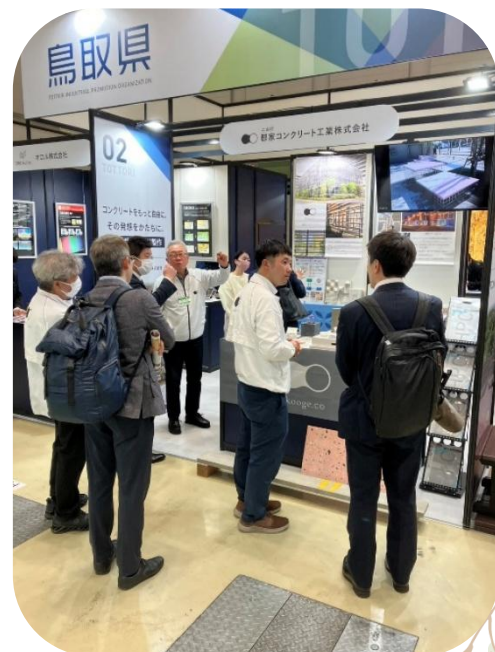
会期中は天候にも恵まれ、来場者数は昨年を上回る69,721人となりました。(ブース来場者数:約600人)

当社ブースには、設計事務所やゼネコン、店舗デザイン会社をはじめ、さまざまな業種の方々にご来場いただき、多方面からの関心の高さを実感する機会となりました。

出展内容は弊社の「特殊品」および「HPC®」をご紹介しました。

今回の展示会を通じて、『kooge.co』の認知向上につながる有意義な機会となりました。

今後も製品が多くの現場で採用されるよう、引き続きPR活動および拡販に努めてまいります。



<URL><https://kooge.co/>

<e-mail>info@kooge.co

